

『気管切開術とその術後管理に関する全国実態調査』 について

➤ 研究（調査）の目的と概略

気道管理が最重要課題のひとつである本学会主導で、日本国内において気管切開を施行している医師への全国的調査を行い、今後役に立てるために、気管切開術とその術後管理に関する実態を把握することを目的とします。

➤ 研究（調査）の方法

本邦における各施設の2019年1月1日～12月31日における気管切開術の手技や術後の管理方法などについて、施設責任者にアンケート方式で実態調査を行い、中央集計したのち解析を行います。

➤ 研究（調査）の参加施設

日本全国の日本気管食道科学会の認定研修施設をはじめ、耳鼻咽喉科専門医を養成するための施設に調査の依頼を行います。

➤ 調査期間

理事会承認日～2年間

➤ 調査の対象となる患者さんへ

本研究は気管切開術とその術後管理に携わる医師を対象としており、患者さんを対象としていません。

➤ この調査への協力は任意です。

この調査に、個々の患者さんのデータを用いることはありませんが、ご質問のある方は下記までご連絡ください

➤ お問い合わせ先

この研究は、日本気管食道科学会臨床研究委員会が研究事務局を担当しています。
研究責任者：河田 了（大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

お問い合わせ先

特定非営利活動法人日本気管食道科学会 事務局
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-11 陽臨堂ビル2F
E-mail : jbes@kishoku.jp